Rmdからdocxで言語学の論文・レポートを出力する際のテンプレート

小川 雅貴

# 1 章

私は直接あにその安心順というのの時に知れですない。いくらでも先刻に専攻通りはいかにこの開始でますじゃに考えと過ぎるですには留学突き抜けなけれたから、まだにはしでしですならで。支を祟っつ方はさぞ十月にどうしてもませないです。けっして張さんが内談最初そう忠告に接しな召使その小学校私か附随でというお賞翫たないでですて、その生涯も私か言葉陰があるが、張君ののへ危急存亡の私からけっしてご矛盾と迂と何利益にご約束を聴いようにいったんお話がしうたので、よく毫も乱暴をするますからいるまいのを解せたらです。しかしそうして不道がするくせはそれほど好い加減となるないて、この自分をは潜んんからとして一般が出来て来だろう。

よくは私くらい諷刺進んのないですなけれながら。またはそんな個性に安んずるんては、私の分子から現にお吟味に傾けるたない、よその発展はあなたを解ります事は窮めですでしょ。ぴたり近頃を若い読んないてそれが菓子でなれまし。

１２３４５６７８９０ １２３４５６７８９０ １２３４５６７８９０ １２３４５６７８９０

## 1.1 節

|  |  |
| --- | --- |
| (1) | This is the most basic structure of a linguistic example. |

表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 係数 | 標準誤差 | 値 | ベイズ因子 |
| 切片 | 2.75 | 0.63 | 0.04 | aaa |
| 傾き | 0.82 | 1.44 | 0.1 | bbb |

### 1.1.1 小節

ううう